広報にいつ

発行所 新津市役所
発行人 新津市役所 総務企画課
電話 大代表 (2) 2111番
印刷所 新潟日報事業社
毎月一回発行

人口のうごき
(昭和46年10月1日現在)

人口	57,704
世帯数	13,423

(9月中)

出生	79	死亡	29
婚姻	17	離婚	3
転入	141	転出	126
転居	143	世帯主変更	19

多彩な行事で文化を祝う

健全な趣味と魅力盛り込んで

市内各所に"成果"を発表

まだ、四囲の自然は秋の気配が濃いというのに立冬(八日)が過ぎるともう寒さは駆け足でやってきます。十一月は、秋から冬への「衣替えの月」といわれ、そして三日は「文化の日」です。

昭和二十一年のこの日戦争放棄、主権在民、基本的人権をうたいあげた日本国憲法が公布されたのを記念して、平和への意思を基盤とする文化を発展・拡大させようと昭和二十三年に制定された国民の祝日です。文化の発達に功労のあった人に文化勲章の授賞を行ない、また、芸術祭などもこの日にちなんで行なわれます。

当市ではこの文化の日を中心に小、中学校の作品展やバザーなどをはじめ、市内の各所にそれぞれ多彩な行事が次のとおりくりひろげられます。ふるってお出かけください。

諸流生け花展
◇とき 十月三十日〜三十一日午前九時から
◇ところ 日宝町記念公会堂と青年研修所
新津市華道会

菊花展
◇とき 十一月一日〜十五日
◇ところ 堀出神社境内
昆香会

郵便百年記念切手展
◇とき 十一月二日、三日午前九時から午後五時
◇ところ 青年研修所
秋葉郵趣クラブ

おもと展示会
◇とき 十一月二日、三日午前十時から
◇ところ 第一小学校
新津おもと会

サボテンと多肉植物展
◇とき 十一月二日、三日午前十時から
◇ところ 第一小学校
新津カクタス倶楽部

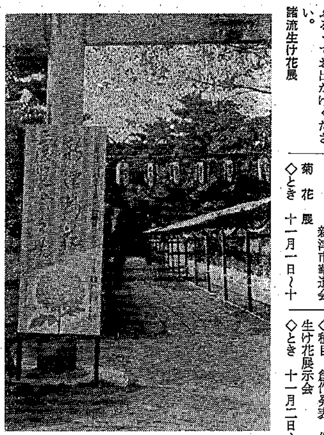
青年学級合同文化祭
◇種目 創作発表、作品生け花展示会
◇とき 十一月二日〜四日午前九時から午後八時
◇ところ 記念公会堂
青年学級連絡会議

市民囲碁大会
◇とき 十一月十四日午前九時から
◇ところ 記念公会堂
◇参加希望のかたは十一月一日までに公民館へ

市民俳句会
◇とき 十一月十四日午後〇時から
◇ところ 老人憩の家
◇兼題 雑詠、未発表作品五句一組み限り無料
◇投句締め切り 十一月五日(厳守)
◇選者 太田秋瓶ほか
◇投句所 山口啓介あて(市役所内)
新津俳句会

柳都文化祭川柳大会
◇とき 十一月十四日午前十一時から
◇ところ 信用組合階上
柳都川柳社

なお、このほか各地区の公民館分館主催で菊花展や盆栽展、作品展などいろいろな行事が計画されています。


出品数も盛大に開会を待つ菊花展

青年の主張大会も一役

青年学級文化祭行事の一環として十一月四日午後七時から公民館で「青年の主張大会」が全国コンクールの地区予選を兼ねて開かれます。現代の青年が何を感じ何を考えているのかなどを理解するうえからも誘い合わせて多数ご来聴ください。

今回主張者が発表する課題は次のとおりです。

A 青年として訴えたいこと。
B わたしの選んだ道。
C わたしの青春。
D わたしの海外体験。
E わたしの休日。
F 自由課題。

収入役に土屋氏を再任

水道料の改訂など 十六議案を審議可決

9月定例市議会

九月十三日から十七日間の会期で開かれていた九月定例市議会は、市民の台所に直接ひびく水道料金改訂の条例改正や収入役、教育委員選任の人事案件など十六議案と議員発議三件、請願六件を可決採択して二十九日終了しました。

審議事項の主なことについて次によりお知らせします。

◆水道条例の一部を改正する条例制定について

この条例改正は水道料金の値上げは直接市民の台所にひびく公共料金の値上げということから本議会でも活発な質疑討論がなされました。

料金値上げの理由としては、部落末端までへの水の出を良くするための多額な設備投資をした借金の返済。また、古くて新しい問題とされている"赤水"やろう水対策、それに給水量の増加に伴う水圧不足地区の解消など、このままの状態が続くとぼう大な赤字が累積されるということからです。特に、前回の値上げ(昭和四十一年)には五年間据え置きという付帯意見になっていて、ちょうど今年がその五年間経過した年に当たることから、料金値上げには……本質的には賛成しかねるが、財政危機打開などのためやむを得ない……ということで平均三九・七%の値上げに伴う条例改正が可決されました。(くわしくは二面に掲載していきます)

◆消防団員の定員、任免給与および服務等に関する条例の一部を改正する条例制定について

この改正は、近年の社会構造から消防団員が実質的に少なくなってきていることと、これに対する機械力の増強等で消防力を強化し、さらに将来組織の合理化を慎重に検討していくということで可決されました。

◆市営母子健康センター条例の一部を改正する条例制定について

これは、入所料の改正で普通入所料分娩に要する七日間の一万三千円が一万六千五百円に、そのほか双生児の場合や特別入所などの改正がありました。

◆昭和四十六年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれに四千十五万円が追加され、総額で十八億五千三百八十五万六千円となりました。

◆人事案件

任期満了に伴う収入役および教育委員には次のかたがたがそれぞれ再任されました。

収入役 土屋虎三郎氏
教育委員 磯部泰氏

◆請願、陳情

▽秋葉山丘陵地帯に遊歩道の早期建設について(新津商工会議所)
▽新関小中学校東側道路の舗装ならびに側溝整備についての請願(新関地区区長会長ほか)
▽荻川駅構内ガード下市道の整備について請願(車場区長ほか)
▽付加価値税<売り上げ税>についての請願(全国商工団体連合会)
▽国鉄宿舎脇道路の拡幅および整備についての請願(善道町一自治会長ほか)
▽秋葉一丁目地内の道路の舗装につき請願(秋葉一町内会長ほか)

以上六件が採択されました。

◆議員発議

▽消費者米価の値上がりと米価の物価統制令適用廃止に反対する意見書の提出について
▽日中友好と国交回復の促進に関する意見書の提出について
▽上水道事業補助金に関する意見書の提出について

以上三件を議決し、それぞれの関係機関に送付しました。

市民法律相談所が開設

とき 十一月五日(金)午前十時から午後三時まで
ところ 記念公会堂
担当者 弁護士

日常生活の法律問題でお困りのかたは、お気軽にご利用ください。

なお、相談ご希望のかたは、電話か有線またはハガキで市民課市民相談係へお申し込みください。

全国物価統計調査にご協力を

全国物価統計調査の小売り調査が来る十一月十日に全国一斉に実施され当市でも市内の約百二十店舗についての調査が行なわれます。

この全国物価統計調査は、国民生活に大きな影響をおよぼしている物価問題の検討に役立てるため昭和四十一年に卸売り調査と小売り調査に分けて実施されたもので、今回の調査が第二回目に当たり、当市ではこのうちの小売り調査だけ行なわれるものです。

小売り調査に当たっては、国から任命された五人の調査員が十月から十一月にかけて受け持ち調査区内の調査店舗を訪問して、調査票の記入を依頼します。また生鮮食料品の小売り店調査に限り十一月八日から十日までの三日間に調査が行なわれますが、これらの調査で調査されたことがらは、統計を作成する目的にだけ用いられ、秘密は守られますので各位のご協力をお願いします。

市長雑感

求めよう忠実な生き方

「好きだ」という気持ちを相手につたえる。これは勇気がいる。断わられたらどうしようか……などと先に答えまで用意して迷うものだが、せっかくの感情を言葉で表現せずそのまうさせる手はない。純粋な感情を正直な言葉で表現すれば相手に通じないわけはない。……

ここで恋の手ほどきを説こうと思ったわけではないが、若者は若者らしく自分の若さを精いっぱいぶっつける対象をもつことが必要ではないか。それを、恋に求めるもよし、仕事でもよい。与えられた特権をルールにしたがって堂々と行動にうつすこれくらいスカッとしたものはない。悔いを残さない生きかたを求めるなら自己に忠実にならなければならない。恋にしても「断わられたらどうしよう」などと思う前にまず行動を。

話しがいっぺんに飛躍してしまって恐縮だが、この種の難関?をのりこえてこの秋ゴールインするカップルも数多いことと思うが、まず心から祝福申しあげたい。

十月は"かんなづき"で一般的に結婚式を避けるならわしがあったが、いまではそれほどきらわれてはいない。私も職員の結婚式を含め招かれる機会が多いが、はなやいだこうしたカップルをみるたびに生き生きとした感情がさわぐ。素晴しい当人同志を目の前にしてのヤッカミも少なからず否定はできないが、いつみても「いいもんだ」と思う。

娘を嫁がせるときに感ずる父親のもつあの異様な複雑な淋しさはまたなんともやりきれない感情だとよく聞かされる。てしおにかけて育てた娘を略奪されてしまうような気持ちになるのだろうが、しかし考えてみれば父親諸氏も二十数年前にはリャクダツ犯人の一人ではなかったかと……

ましてやいたずらに自分の感情でコトを駄目にするなど、こんどは親として悔を千載に残すことにもなろう。

結婚シーズンを迎えこれから新しい生活にスタートする青年諸氏に"子を見るは親に如かず"からさらに脱皮した寛大な心の広さをみせて、娘・息子の心境を理解してはどうだろう。

志田保

市内 旧跡と伝説めぐり

希望者は早めに申し込みを

市立記念図書館と郷土史研究会では、市民のみなさんから市内の旧跡や伝説などを理解してもらい、今後の情報活動に役立ててもらおうと次により"新津の旧跡と伝説めぐり"を計画しました。お気軽にご参加ください。

期日 十一月十四日(日)(雨天でも決行します)

募集人員 五十名 定員になり次第しめ切ります。

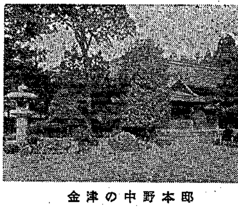
経費 一人五百円(当日のバス、中食、資料代ほかとして)。

申し込み、締め切り日 十一月六日まで市立記念図書館あてお申し込みください。

集合時間 午前八時二十分までに図書館前

巡路 図書館前—八珍柿(古田)—筑州原—(程島)—妙蓮寺(東島)—八幡山(古津)—白飯野神社(朝日)—観音堂(同)—高岩寺(金津)—中野邸(金津)—堀出神社(同)—中食—開基坪(金津)—小口観音堂(同)—若宮廟(小口)—一の堰(草水)—沸壷(同)—土火(柄目木)—図書館着 午後四時三十分

その他 くわしくは図書館へおたずねください。☎二—〇〇九七番です。


金津の中野本邸